

2019年10月30日

各位

会社名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長 CEO 濱田 矩男
(コード番号 8129 東証第一部)
問合せ先 取締役 広報・IR 室長 河村 真
(電話 03-6838-2803)

共創未来ファーマにおけるピタバスタチン Ca 錠 1mg/2mg 「FFP」の
用法及び用量の一部変更承認取得に関するお知らせ

東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役会長 CEO：濱田 矩男）の医薬品製造販売事業完全子会社である共創未来ファーマ株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：有働 敦）が、10月30日にピタバスタチン Ca 錠 1mg/2mg 「FFP」の用法及び用量にかかる一部変更承認を取得いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

ピタバスタチン Ca 錠 1mg/2mg 「FFP」の概要

薬効分類名	販売名	先発品名
HMG-CoA 還元酵素阻害剤	ピタバスタチン Ca 錠 1mg 「FFP」 ピタバスタチン Ca 錠 2mg 「FFP」	リバロ錠 1mg リバロ錠 2mg

ピタバスタチン Ca 錠 1mg/2mg 「FFP」の用法及び用量にかかる改訂の概要

効能又は効果	用法及び用量
高コレステロール血症	通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。
家族性高コレステロール血症	成人：通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。 小児：通常、10歳以上の小児にはピタバスタチンカルシウムとして1mgを1日1回経口投与する。 なお、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日2mgまでとする。

(下線部：改訂箇所)



<参考>

成人

	錠 1mg	錠 2mg	錠 4mg
高コレステロール血症	○	○	○
家族性高コレステロール血症	○	○	○

小児

	錠 1mg	錠 2mg	錠 4mg
高コレステロール血症	—	—	—
家族性高コレステロール血症	○	○	—

○：承認用法・用量あり —：承認なし

以 上